

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	秘書事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105030000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費					
	<b>項</b>	総務管理費	<b>事業所管課</b>	政策部市長室			
	<b>目</b>	一般管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5000			
	<b>事業</b>	秘書事務事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 22 年度	
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>				
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営						
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市長・副市長 円滑な市政運営を目的に、市長、副市長が効率的に職務遂行できるよう庁内外との連携、調整に努める。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
		秘書事務事業は、その性質上、指標等を設定し評価することにはなじまない。			

<b>事業内容</b>	①市長及び副市長のスケジュール管理や各部課との連絡調整 ②来客等の接遇や行事出席に係る資料作成及び連絡調整 ③市長会、副市長会その他都市関係諸会議に関する事務 ④兵庫県こうのとり賞ほか、兵庫県関係の表彰などに関する窓口事務 ⑤叙位、叙勲、褒章等に関する事務
-------------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	10,861	76,140	87,001	0	0	0	87,001	正規	11.00	アルバイト	0.90
27当初予算	13,453	90,200	103,653	0	0	0	103,653	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	11,631	90,200	101,831	0	0	0	101,831	任期付	0.00	合計	11.90
28当初予算	13,244	90,720	103,964	0	0	0	103,964				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	各種会議出席及び陳情旅費	2,346		2,346	旅費	各種会議出席及び陳情旅費
交際費	市長及び副市長等にかかる交際費	1,374	1,374	交際費	市長及び副市長等にかかる交際費	2,500	
需用費	消耗品費	2,476	2,476	需用費	消耗品費	2,466	
使用料及び賃借料	ファクシミリ、会議室使用料等	1,120	1,120	使用料及び賃借料	ファクシミリ、会議室使用料等	1,334	
負担金補助及び交付金	全国市長会他負担金等	3,934	3,934	負担金補助及び交付金	全国市長会他負担金等	4,176	
その他		381	381	その他		534	
	<b>合計</b>		11,631		<b>合計</b>		13,244

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105030000-001	事務事業名	秘書事務事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
		秘書事務事業は、その性質上、指標等を設定し評価することにはなじまない。					
<b>指標で表せない成果</b>							
社会情勢の変化に伴い、市民の市に対するニーズは複雑・多様化しており、柔軟に対応することが求められている。また、地域主権が進み、市は、今後ますます多くの事務を担うようになると見込まれる。このようななか、市長及び副市長の業務についても、繁忙を極めるとともに、その内容もますます高度化しており、秘書事務事業についても、市長及び副市長がより円滑にかつ効率的に職務を遂行できるよう、出来る限りの対応に努めてきた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
市長及び副市長の業務が繁忙を極めるとともに、その内容についてもますます高度化しているなかで、市政の効率的かつ円滑な運営を図るために、市長及び副市長の職務を補佐することは不可欠であり、現行の秘書事務事業規模を維持すべきと考える。 一方で、他都市の手法や体制と常に比較、考慮しながら、情報の共有化体制やチェック体制の強化などといった事務の改善や、個々の職員の能力向上を図り、市長及び副市長がさらに効率的に職務を遂行できる体制づくりに努め、より適正かつ細やかな秘書事務事業を実施していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	市政功労等表彰事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105030000 - 002		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策部市長室		
	<b>項</b>	総務管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5000		
	<b>目</b>	一般管理費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 47 年度
	<b>事業</b>	市政功労等表彰事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市表彰規則、同取扱要綱		
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市政各般にわたる功労者 市政に対する功労者等への表彰を行い、永年の功績に感謝と敬意を表する。 また、表彰を行うことにより、功労者及び市民の、より一層市政への貢献を期待する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
		功労表彰は、各個人の活動、貢献意欲の高まりを期待するという性質上、指標化することにはなじまない。			
<b>事業内容</b>	①明石市表彰式の開催／本市における公益の増進、市政の振興に尽力し、その功績の顕著な人・団体などを市政功労、自治功労、教育功労、文化・スポーツ功労、福祉功労、社会功労、産業功労の各分野で表彰する。 市制記念日である11月1日、毎年市民会館で実施している。 なお、5周年ごとに市制施行記念式と合わせて開催する。  H19年度表彰件数 138件 H20年度表彰件数 88件 H21年度表彰件数 84件(市制施行90周年記念式典) H22年度表彰件数 118件 H23年度表彰件数 129件 H24年度表彰件数 156件 H25年度表彰件数 158件 H26年度表彰件数 202件 うち3件は善行表彰(市制施行95周年記念式典) H27年度表彰件数 105件 H28年度表彰件数 160件(予定)				
	②明石市きんもくせい賞、しおさい賞など市関係の表彰に関する事務				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	4,323	8,460	12,783	0	0	0	12,783	正規	1.00	アルバイト	0.10
27当初予算	3,867	8,200	12,067	0	0	0	12,067	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	1,781	8,200	9,981	0	0	0	9,981	任期付	0.00	合計	1.10
28当初予算	3,840	8,280	12,120	0	0	0	12,120				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	報償費	表彰式出演者等謝礼	207		報償費	表彰式出演者等謝礼	549
	需用費	消耗品費等	1,319		需用費	消耗品費等	2,296
	役務費	舞台進行手数料	23		役務費	舞台進行手数料	380
	委託料	記念写真作成業務委託料	171		委託料	記念写真作成業務委託料	378
	使用料及び賃借料	市民会館使用料	61		使用料及び賃借料	市民会館使用料	237
	<b>合計</b>				<b>1,781</b>	<b>合計</b>	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105030000-002	事務事業名	市政功労等表彰事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
		功労表彰は、各個人の活動、貢献意欲の高まりを期待するという性質上、指標化することにはなじまない。					
<b>指標で表せない成果</b>							
<p>被表彰者にとっては、表彰を受けることは、大変名誉なことであり、今後の活動の励みになるものと判断する。また、功労者が表彰を受けることにより、一般市民の間で、より一層、市政への貢献の機運が高まることを期待するものである。さらに、表彰基準の見直しを適宜行っており、表彰されるべき功労者の掘り起こしに努めたところである。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>当該事業の目的は、永年にわたる市政へのご貢献に対する労をねぎらい、市政への関心を高め、今後のさらなる活躍を期待・促進するものであり、その必要性は高い。また、表彰の対象者に関しては、出来るだけ幅広く表彰するよう見直しを行ったところであり、多方面における市政への協力を促し、協働と参画を進めることが出来るという意味でも、有効性は高いと言える。</p> <p>一方で、過去は毎年行われていた市制記念式典を、5年毎の節目の年の開催とし、平年は表彰式のみで開催に改めるなど、事務の効率性の向上に努めているほか、平成24年度から記念品を見直し、単価を引き下げるなど、受賞者一人あたりの経費を大幅に削減したところである。</p> <p>以上のように、当該事業に関してはこれまでも随時見直しや改善を図ってきたところであるが、今後も社会情勢の変化を踏まえ、その時代状況に応じた表彰事業のよりよいあり方を目指し、調査・研究を進めていく。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名		広報事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0105071000 - 001		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	総務費	事業所管課	政策部シティセールス推進室広報課				
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5001				
	目	文書広報費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	広報事務事業	根拠法令・要綱等					
施策分野		6 行政経営分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		6-3 市民ニーズに対応した行政経営		委託		指定管理		
個別計画								
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明石の魅力を市内外に発信し、明石市のブランドイメージ醸成を図るとともに明石に関心を持ってもらう。</li> <li>・職員の広報スキルのレベルアップを図り、広報活動を円滑に行う。</li> </ul>							
	成果指標							
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値			
	記者発表資料件数	パブリシティ活動の目安として、市が提供した資料の件数を指標とする。	平成28年度	件	870			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリシティ活動や各種広告の掲載を通じて市政情報やイベント情報などを市内外に発信する。</li> <li>・広報の実務に必要な知識やスキルを習得するため研修へ参加する。</li> <li>・マスコミ対応や広報力養成に関する職員向け研修を行う。</li> </ul>							
	【平成28年度予定】 より効果的な広報活動につなげるため、市民アンケートを実施する。							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	1,171	14,160	15,331	0	0	0	15,331				
27当初予算	2,063	8,720	10,783	0	0	10	10,773	正規	1.50	アルバイト	0.00
27決算	1,591	8,720	10,311	0	0	0	10,311	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	2,167	13,710	15,877	0	0	10	15,867	任期付	0.60	合計	2.10

  

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	各種消耗品、新聞購読料など	817		需用費	各種消耗品、備品等修繕など	987
役務費	転入キャンペーン横断幕など	84	役務費	広報アンケート発送など	400		
委託料	マスコミ対応研修	123	使用料及び賃借料	コピー使用料など	486		
使用料及び賃借料	コピー使用料など	231	負担金補助及び交付金	日本広報協会年会費、各種研修出席負担金など	77		
負担金補助及び交付金	日本広報協会年会費、各種研修出席負担金など	55	備品購入費	取材用カメラ	100		
その他	旅費、備品購入費	281	その他	報償費、旅費	117		
合計			1,591	合計			2,167

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105071000-001	事務事業名	広報事務事業
------	----------------	-------	--------

<b>事業の成果</b>	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	記者発表資料件数	パブリシティ活動の目安として、市が提供した資料の件数を指標とする。			858	850	
		平成28年度	件	870			
<b>指標で表せない成果</b>							
・メディアの種類、企画、配布エリア、発行時期などから、適切なもの選択し、広域的な情報発信を行うとともに、パブリシティ活動を通じて、各メディアに取り上げられることは、情報の発信力や信用力があり、市内外へのアピール効果は高い。							

<b>事業の評価・今後の方向性</b>	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
「信頼性」「権威性」「広域性」など、メディアの特性を活用した広報は有効であり、今後とも、限られた財源の中で、より効果が得られるよう努めていきたいと考えている。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	広報紙発行事業  他 1 事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105071000 - 002			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費						
	<b>項</b>	総務管理費						
	<b>目</b>	文書広報費						
	<b>事業</b>	広報刊行物発行事業						
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>事業所管課</b>	政策部シティセールス推進室広報課				
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			<b>連絡先</b>	(078)918-5001			
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 30 年度	
				<b>根拠法令・要綱等</b>				
		<b>実施方法</b>	直営		○	補助・助成		
			委託	○	指定管理			
				その他				

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市行政の取り組みを、月2回の広報紙発行を通じて、市民にしっかりと伝えることにより、行政サービスの利用を促進するとともに、市民に市政への理解や関心を深めてもらい、市政への参加を促す。</li> <li>・情報不足になりがちな視覚障害者に市政情報を提供することにより、その生活を支援するとともに、社会参加の意識を醸成</li> </ul>				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	発行部数 各年6月1日		平成28年度	部	114,000

<b>事業内容</b>	市の中心的な広報媒体「広報あかし」の制作及び視覚障害者向けの点字広報の発行	
	<p>【平成28年度予定】</p> <p>○「広報あかし」 通常は毎月8ページで編集しているが、そのうち毎月1日号を12ページに増ページする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発行日／毎月1日、15日</li> <li>・規格／タブロイド版、フルカラー（1日号＝12ページ、15日号＝8ページ）</li> <li>・発行部数／約114,000部</li> <li>・配布方法／①新聞折込 104,000部（H28.7.1現在） ②シルバー人材センターによる宅配 5,104部（H28.7.1現在） ③各市民センターなど窓口で配布</li> </ul> <p>○「広報あかし」特別号 市政の重要なテーマを取り上げ、市民にわかりやすく、丁寧に伝えるとともに内容等について市民から意見を募集し、施策の実施に向けて参考とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規格／タブロイド版、フルカラー4ページまたは8ページ（折り込みで配布）</li> <li>・デザイン委託／特別号の発行に係る紙面構成や表紙デザインなどを専門業者に委託する。</li> </ul> <p>○あかしこども新聞 「こどもレポーター」が、実際に取材、記事作成などに取り組む「あかしこども新聞」を、特別号とは別枠で予算化し、年1回の恒例事業にする。</p> <p>○点字広報 45部発行（H28.1.1現在）、毎月1日・15日に視覚障害者に郵送（B5判24頁）</p>	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	42,843	35,460	78,303	691	0	0	77,612	正規	3.00	アルバイト	0.00
27当初予算	50,481	27,940	78,421	1,170	0	0	77,251	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	45,813	27,940	73,753	745	0	0	73,008	任期付	2.10	合計	5.10
28当初予算	68,470	30,580	99,050	1,170	0	0	97,880				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	イラスト制作謝礼	58		2	報償費	イラスト制作等謝礼
旅費		0		需用費	広報紙印刷ほか	26,800	
需用費	印刷紙印刷ほか	16,319		役務費	広報紙宅配料	5,500	
役務費	広報紙宅配料	4,365		委託料	広報紙新聞折込、特別号デザイン委託ほか	36,050	
委託料	広報紙新聞折込、特別号デザイン委託、点字広報制作・発行ほか	25,071		使用料及び賃借料	イラスト使用料	20	
使用料及び賃借料	イラスト使用料	0					
<b>合計</b>			45,813	<b>合計</b>			68,470

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105071000-002	事務事業名	広報紙発行事業	他 1 事業
------	----------------	-------	---------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	発行部数 各年6月1日				116,300	114,000	
		平成28年度	部	114,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>必要性、有効性ともに高い当事業は概ね現状どおりの規模で継続していきたいと考えている。</p> <p>平成24年5月に紙面のリニューアルを行ったが、市民の声や意見を収集し、よりよい広報紙を目指していく。併せて、配布方法についても検討を重ねていく。</p> <p>点字広報についても視覚障害者にとって市政情報を得る貴重な情報源であるため、今後も継続していく。</p>						



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	CATV放映事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105071000 - 003		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費					
	<b>項</b>	総務管理費					
	<b>目</b>	文書広報費					
	<b>事業</b>	広報番組放送事業					
<b>事業所管課</b>	政策部シティセールス推進室広報課						
<b>連絡先</b>	(078)918-5001						
<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 6 年度				
<b>根拠法令・要綱等</b>							
<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他				
<b>個別計画</b>			委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	・市政情報をケーブルテレビを通じて市民にお知らせし、市政への関心を高めてもらう。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	推定世帯視聴率	※算出式：（（視聴数／回答数）×加入世帯数）／全世帯数	平成28年度	%	25

<b>事業内容</b>	他の広報媒体（広報紙、市ホームページ、ラジオなど）と連携した重要施策・新規事業などの市政情報の発信や明石のたからもの紹介など、地域に密着した、より魅力ある番組づくりに努める。	
	<p>【平成28年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月4本制作（本放送：47回）。 本放送＝毎週月曜日20:00～20:15</li> <li>・平成28年度からは、聴覚障害者向けの手話番組制作（年間6本）に加え、文字放送制作（年間12本）を行う。</li> </ul> <p>〈参考〉平成27年12月末現在 加入世帯15,865世帯 再送信のみ35,093世帯 合計50,958世帯</p>	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	33,454	3,800	37,254	0	0	0	37,254	正規	0.80	アルバイト	0.00
27当初予算	33,584	4,920	38,504	0	0	0	38,504	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	32,458	4,920	37,378	0	0	0	37,378	任期付	0.40	合計	1.20
28当初予算	32,606	7,520	40,126	0	0	0	40,126				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	出演者謝礼など	0		報償費	出演者謝礼など	10
委託料	番組制作・放映、インターネット放送用編集、文字放送制作など	32,342	需用費	各種消耗品	10		
使用料及び賃借料	撮影用船借上料	108	委託料	番組制作・放映、インターネット放送用編集、文字放送制作など	32,472		
その他	需用費	8	使用料及び賃借料	撮影用船借上料	114		
<b>合計</b>			32,458	<b>合計</b>			32,606

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105071000-003	事務事業名	CATV放映事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	推定世帯視聴率	※算出式：((視聴数/回答数)×加入世帯数) / 全世帯数			26	26	
		平成28年度	%	25			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
			×			×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>【事業の評価】</p> <p>当該事業は、これまでも見直しを重ねてきた。平成20年度には文字放送の廃止、平成21年度からはインターネットによる動画配信の開始、また、再放送回数の削減などにより平成23年度は6,587千円、平成24年度は3,501千円削減しており、平成25年度は放送時間を30分から15分に短縮し、再放送を週2回にするなど大幅な見直しを行い、9,406千円を削減したところである。さらに、平成27年度からは再放送回数を週1回に削減した。</p> <p>長年、地域の情報番組として市民に親しまれてきたところであり、唯一の映像媒体として、広報紙など他の媒体と補完し合いながら効果的な発信が期待できる。今後については、手話言語・障害者コミュニケーション条例の主旨を踏まえて、手話放送の回数の増加や、テロップを追加することを検討する。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	ホームページ管理運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0105071000 - 004				
		分割/統合							
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容						
	款	総務費	事業所管課	政策部シティセールス推進室広報課					
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5001					
	目	文書広報費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 10 年度			
	事業	ホームページ管理運営事業	根拠法令 ・要綱等						
施策分野	6 行政経営分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・即時性があり、情報量の多い、ホームページを活用し、市民等に市政情報等をお知らせすることにより、市政への理解と関心を持ってもらう。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	アクセス数(トップページ)	各年度のアクセス数により、市政情報に対する市民の関心の度合いを測る指標とする	平成28年度	件	900,000
事業 内容	市ホームページの管理・運営を行う。				
	<p>○市ホームページ CMS(コンテンツ管理システム)を導入したことにより、より効率的なホームページの管理・運用とアクセシビリティ水準の維持ができるようになった。各部署のオリジナルホームページについてもCMSへの移行を順次進めている。また、平成25年度から開設したツイッターとフェイスブックによる情報提供も随時行っていく。</p> <p>※市ホームページ アクセス数 27年度 901,876件(2,464件/日)</p> <p>【平成28年度予定】 ・現在、市ホームページはトップページのみスマートフォン用ページとなっているが、全ページスマートフォン対応となるように作業を行う。</p>				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	7,190	20,120	27,310	0	0	0	27,310	正規	1.20	アルバイト	0.00
27当初予算	2,248	9,680	11,928	0	0	0	11,928	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	2,113	9,680	11,793	0	0	0	11,793	任期付	0.90	合計	2.10
28当初予算	3,869	12,060	15,929	0	0	0	15,929				

27年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	28年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		役務費	データ通信用端末使用料		74		役務費
	委託料	サーバー保守委託、ホームページ用動画	1,806		委託料	サーバー保守委託、スマートフォン対応作業	3,561
	使用料及び賃借料	ホームページ読み上げソフト使用料	233		使用料及び賃借料	ホームページ読み上げソフト使用料	234
	合計		2,113		合計		3,869

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105071000-004	事務事業名	ホームページ管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	アクセス数(トップページ)	各年度のアクセス数により、市政情報に対する市民の関心の度合いを測る指標とする			847,760	840,000	
		平成28年度	件	900,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>即時性に優れ、情報量が多く、ホームページによる情報提供の必要性は一層高まることから、アクセシビリティ、ユーザビリティに配慮した使いやすいウェブサイトを目指す。また、今後は、内容の充実や更新頻度のアップなど利用者視点に立った運用に努めるとともに、動画やSNSの活用により、より効果的な情報を発信していく。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 「ラジオ関西」情報提供事業		新規/継続	H27休廃止	整理番号	0105071000 - 005				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	総務費	事業所管課	政策部シティセールス推進室広報課					
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5001					
	目	文書広報費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度			
	事業	広報番組放送事業	根拠法令・要綱等						
施策分野		6 行政経営分野	実施方法	直営		補助・助成		その他	
		6-3 市民ニーズに対応した行政経営		委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	・車の中、仕事場、家庭など、いろんなところで気楽に聴けるというラジオの特性を活かして、明石の旬な話題やイベント情報を提供し、明石への関心を喚起し、来訪者増加を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<p>・ラジオ関西で、毎月第2火曜日（午前7:14～7:25）に番組タイトル「おもしろ明石楽」として放送。普段家庭にいる人や通勤時の車での聴取者を対象に広く明石の情報を発信する。</p> <p>【平成27年度】毎月1回（第4火曜日）午前7時14分ごろから約12分間（年間放送回数 12回） 【放送エリア】兵庫 大阪 京都 奈良 岡山</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	2,593	2,460	5,053	0	0	0	5,053			
27当初予算	2,600	1,640	4,240	0	0	0	4,240	正規	アルバイト	
27決算	2,593	1,640	4,233	0	0	0	4,233	再任用	その他	
28当初予算								任期付	合計	

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	生放送立ち合い	1				
役務費	インフォメーション放送料	2,592					
	合計		2,593		合計		

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105071000-005	事務事業名	「ラジオ関西」情報提供事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
							/
							/
<b>指標で表せない成果</b>							
※聴取率調査を平成19年度に実施(484サンプル 12～69歳) 聴取率 0.5% 1回あたりの平均聴取人口 94,413人(エリア内12～69歳人口18,882,670人×聴取率)							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止 (平成28年度からはシティセールス課で事業を実施)					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止 (平成28年度からはシティセールス課で事業を実施)					

# 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	シティセールス事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105072000 - 001				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策部シティセールス推進室シティセールス課				
	<b>項</b>	総務管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5263				
	<b>目</b>	文書広報費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 27 年度		
	<b>事業</b>	シティセールス事業		<b>根拠法令・要綱等</b>					
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他	
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			委託	○	指定管理			
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>									
	豊かな自然環境や交通の利便性、海産物などといった本市の恵まれた居住環境に加え、時や歴史、文化など市に数多く存在する「たからもの」や市が実施する施策などを市内外に広くPRすることで多くの方に明石の魅力を知らせ、明石が「選ばれるまち」となることを目指す。									
	<b>成果指標</b>									
	<b>指標名</b>		<b>考え方・定義・式</b>			<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>		
	明石市の人口		シティセールスの取り組みにより本市が「選ばれるまち」となることによる人口の増加			平成29年度	人	対前年度プラス		

<b>事業内容</b>	<b>【平成28年度の主な事業内容】</b>								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税制度について、8つの施策応援型としてリニューアルを行った。返礼品についても明石の品8品をたこつぼに詰めた「あかし玉手箱」を新たに設けるとともに、キャンペーンも実施している。</li> <li>・8月5日に「たこリンピック in 明石」を明石市立産業交流センターで開催した。タコで有名な全国8市町が集まりグルメブース出展、各市町のPRのほか、さかなクンのお魚教室などを行った。</li> <li>・B-1グランプリスペシャルin東京・臨海副都心に参加し、首都圏において明石のまちの魅力や施策などを発信する。</li> <li>・市フェイスブックやホームページ等において市の魅力発信を継続して行うとともに、市民の発信力を活用した情報発信の仕組みづくりを行う。</li> <li>・2人目子育て応援施策やこども医療費の無料化など、市が重点的に取り組む子育て支援施策の市内外への発信を行う。</li> <li>・その他 ラジオ関西での情報発信、PR動画作成、フリーペーパーへの広告記事掲載 など</li> </ul>								
	<b>【平成27年度の主な事業内容】</b>								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明石の“たからもの”のタコをはじめ、海と魚の素晴らしさや明石の魅力を市内外に発信</li> <li>7月の半夏生に市内団体や庁内部署と連携した「タコのまち明石」のPRを実施</li> <li>・「明石たこ大使」さかなクンを明石に招き、親子を中心に市民と触れ合う機会を設けた</li> <li>8月8日さかなクンによる講演会及びお絵かき教室を開催</li> <li>・転入者数の増加を目指し転入キャンペーンを7月～9月に実施(26年度繰越予算にて行う「シティセールス推進(地方創生)事業」にて実施)</li> </ul>								
	※平成27年度事業における指標は下記を設定 (指標1) 転入者アンケートにおける「転入を決めた理由」として、「通勤・通学がしやすい」「子育て支援施策が充実」「学校の教育環境が良い」「自然災害が少ない」「食がおいしい」「自然が豊か」が選ばれている割合 平成25年度 32.9%(H24.9実施)、平成26年度 37.1%(H26.11実施)、平成27年度 44.15%(H27.7～9実施) (指標2) 各年度7月～9月の転入者数を指標とした。平成25年度 2,318人、平成26年度 2,255人、平成27年度 2,631人								

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0				
27当初予算	5,753	45,100	50,853	0	0	0	50,853	正規	5.00	アルバイト	0.00
27決算	3,973	45,100	49,073	0	0	0	49,073	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	29,924	40,500	70,424	0	0	0	70,424	任期付	0.00	合計	5.00

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額		
	報償費	イベント託児ボランティア謝礼など	14		28年度	旅費	たこリンピック参加都市との協議など	810	
	旅費	明石たこ大使打合せ、駅前再開発ビルにおける明石の魅力発信の協議 など	213		当初	需用費	シティセールス横断幕作成、ポスター印刷 など	809	
	需用費	シティセールスキャンペーンパンフレット印刷、横断幕作成 など	347		予算	役務費	ラジオ関西放送、イベント保険加入 など	2,770	
	役務費	横断幕取替、イベント保険加入 など	94		事業	委託料	たこリンピック開催、シティセールス動画作成 など	24,405	
	委託料	明石たこ大使出演イベント運営・出演委託 など	3,091		費	使用料及び賃借料	たこリンピック会場使用料、取材船借り上げ など	600	
	使用料及び賃借料	明石たこ大使出演イベント会場使用料 など	214		明細	その他	取材協力者への謝礼、備品購入 など	530	
	<b>合計</b>				3,973	<b>合計</b>			29,924

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105072000-001	事務事業名	シティセールス事業		
------	----------------	-------	-----------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市の人口	シティセールスの取り組みにより本市が「選ばれるまち」となることによる人口の増加			291,377	292,048	293,949
		平成29年度	人	対前年度プラス			
<b>指標で表せない成果</b>							
・明石市の海、時、歴史などに関連した地域資源である「たからもの」や、市が行う特色ある施策などについて、時期やターゲットなどを考慮しながら効果的な発信を広く行うことで、「海のまち」や「時のまち」「こどもを産み、育てやすいまち」などといった明石市のイメージの醸成を行った。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
たこリピックについては、4,000人の集客があったものの、次年度のたこサミット開催へ向け、会場の選定や混雑時の対応などの課題を検討していく必要がある。 また、明石市として目指すシティセールスの大きな方向性や個別事業の位置付けなどについて盛り込んだ、総合的な戦略を策定する必要があると考えている。また、機会あるごとに明石市の「たからもの」や特色ある施策などを、市内外に向けて様々な媒体を利用しながら継続的に発信していく。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	(仮)あかし「さかなクン」コーナー設置等事業	<b>新規/継続</b>	新規事業	<b>整理番号</b>	0105072000 - 002	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	総務費	<b>事業所管課</b>	政策部シティセールス推進室シティセールス課		
	<b>項</b>	総務管理費	<b>連絡先</b>	(078)918-5263		
	<b>目</b>	文書広報費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 28 年度
	<b>事業</b>	(仮)あかし「さかなクン」コーナー設置等事業	<b>根拠法令・要綱等</b>			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	
	5-1 良好な都市環境の整備		委託	<input type="radio"/>	指定管理	
<b>個別計画</b>						

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石駅前再開発ビルのさらなる魅力アップを図るため、同ビル5階の「あかしこども広場」において、明石たこ大使である「さかなクン」を活用したコーナーを設置する。また、明石の海や自然を親子で楽しく学ぶことができる機能の付加など、明石らしさを生かした空間の創出に向けた検討を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
		平成28年度末にオープンを予定しているため、平成29年度に指標を設定する予定。			

<b>事業内容</b>	<b>【平成28年度の主な事業内容】</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さかなクンを活用したコーナーの設置 明石の海や魚をさかなクンとともに学ぶことができる空間を創出する。</li> <li>さかなクンが明石のまちや魚の魅力を紹介する動画の放映や、さかなクンゆかりの品やイラストなどの展示を行う。</li> </ul>	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.50	アルバイト	0.00
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.50
28当初予算	8,000	4,050	12,050	0	0	0	12,050				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	
						委託料	さかなクンコーナーの設置、明石らしさを生かした空間創出に向けた調査・研究ほか	8,000
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		8,000	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105072000-002	事務事業名	(仮)あかし「さかなクン」コーナー設置等事業
------	----------------	-------	------------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
		平成28年度末にオープンを予定しているため、平成29年度に指標を設定する予定。					
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
設置するコーナーを中心に、明石の海や魚を学ぶ場がビルのフロア全体や施設の外までに広がるような仕掛けづくりを庁内や関係団体等と調整、検討していく必要がある。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名 シティセールス推進(地方創生)事業		新規/継続	H27休廃止	整理番号	0105072000 - 003		
		分割/統合	事業の統合				
関連 予算 科目	会計	一般会計					
	款	総務費					
	項	総務管理費					
	目	文書広報費					
	事業	シティセールス推進(地方創生)事業					
事業の分割/統合の内容		本事業は「シティセールス事業」のうち単年度限りで国から受ける交付金で実施する各案件のために独立させたものであり、交付金が終了したため、もとの「シティセールス事業」に統合する。					
事業所管課		政策部シティセールス推進室シティセールス課					
連絡先		(078)918-5263					
自治/法定		自治事務	開始年度	平成 27 年度			
根拠法令・要綱等							
実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 豊かな自然環境や海産物、交通の利便性などといった本市の恵まれた居住環境や、市が実施する施策などを市内外に広くPRすることで多くの方に明石の魅力を知ってもらい、明石が「選ばれるまち」となることを目指す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

**【平成27年度の主な事業内容】**  
 本事業は、国から受けた地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)を平成26年度の広報課予算に追加補正したものを平成27年度予算に繰越した上で、シティセールス課「シティセールス推進(地方創生)事業」として単年度限りで実施したものである。

- ・期間中の転入者数3,000人を目指し、7月から9月に「今、明石に住もう！キャンペーン」を実施した。  
 期間中転入者：過去3年平均を約17%上回り過去10年でも最多の2,631人
- ・商業施設や駅等でのキャンペーン周知活動を展開し、市の魅力発信や移住、定住の促進などのPR活動を行った。  
 るるぶ明石特別版を3万部作成し、市内や近畿圏で広く配布
- ・シティセールスのためのホームページを制作した。  
 市のたからものや特色ある施策を発信するホームページを作成
- ・シティセールス先進地の視察を行った(北九州市、久留米市、天草市、足立区、横須賀市)。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	アルバイト	
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	その他	
27決算	12,978	0	12,978	0	0	0	12,978	任期付	合計	
28当初予算										

27年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	28年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	シティセールス先進地視察 など	190				
	委託料	「今、明石に住もう！キャンペーン」事務、ホームページ作成、「るるぶ明石」製作 など	12,788				
	合計		12,978		合計		

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105072000-003	事務事業名	シティセールス推進(地方創生)事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	転入者数の増加(7月～9月)	転入キャンペーンを行い、転入者数の増加を目指す。			2,255人	2,631人	/
		/	人	/			/
							/
		/		/			/
<b>指標で表せない成果</b>							
・明石市の海、時、歴史などに関連した地域資源である「たからもの」や、市が行う特色ある施策などについて、時期やターゲットなどを考慮しながら効果的な発信を広く行うことで、「海のまち」や「時のまち」「こどもを産み、育てやすいまち」などといった明石市のイメージの醸成を行った。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	総合案内事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105080000 - 001	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	総務費				
	<b>項</b>	総務管理費				
	<b>目</b>	一般管理費				
	<b>事業</b>	総合案内事務事業				
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野	<b>事業所管課</b>	政策部市民相談室	<b>連絡先</b>	(078)918-5188	
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営					
<b>個別計画</b>		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 16 年度	
		<b>根拠法令・要綱等</b>				
		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
			委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市民及び市関係者並びに明石市職員。 ・総合案内窓口として迅速かつ的確な来庁者への案内を行う。 ・CS研修を開催し、職員一人ひとりの接客マナーを向上する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
総合案内 対応件数	受付カウンター・フロアマネージャー・磁気処理件数を合計 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため成果のみ記載)		人		
保育ルーム 利用件数	託児・授乳・おむつ替え 件数を合計 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため成果のみ記載)		人		
<b>事業内容</b>	①総合案内では、来庁者に対し、本庁1階で案内を行うとともに、同2階にフロアマネージャーを配置し来庁者の利便性向上を図る。 ・平成26年度 総合案内係対応件数 244日 99,738件 ・平成27年度 総合案内係対応件数 243日 103,462件				
	②窓口サービス向上に向けた取り組みとして、市役所庁舎内に保育ルームを設置し、乳幼児の一時託児業務を行うとともに、異動期である3月末、4月初めの日曜日に窓口業務を取り扱い、市民の利便性向上を図る。 ・平成26年度 保育ルーム利用件数 244日 1,445件 日曜開庁 2日 723件 ・平成27年度 保育ルーム利用件数 243日 1,338件 日曜開庁 2日 735件				
	③CS研修については、階層別研修や職種別スキルアップ研修などを実施し、職員の接客意識の向上を図る。 ・平成26年度 新規採用職員、新任係長などに研修を実施 実施回数5回、受講者 149人 ・平成27年度 新規採用職員、新任係長などに研修を実施 実施回数5回、受講者 167人				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	904	20,380	21,284	0	0	0	21,284	正規	1.45	アルバイト	0.00
27当初予算	1,196	21,890	23,086	0	0	0	23,086	再任用	0.15	その他	0.00
27決算	870	21,890	22,760	0	0	0	22,760	任期付	6.00	合計	7.60
28当初予算	1,198	27,855	29,053	0	0	0	29,053				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	報償費	CS研修講師謝礼	45		報償費	CS研修講師謝礼	150
	需用費	消耗品費(保育ルーム・休日開庁経費等)	335		旅費	研修旅費	20
	役務費	保育ルーム傷害保険等	119		需用費	消耗品費(保育ルーム・休日開庁経費等)	343
	委託料	CS研修実施委託料	341		役務費	保育ルーム傷害保険等	155
	使用料及び賃借料	コピー機使用料	30		委託料	CS研修実施委託料	388
					その他	コピー機使用料・研修負担金	142
<b>合計</b>			870	<b>合計</b>			1,198

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105080000-001	事務事業名	総合案内事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	総合案内 応対件数	受付カウンター・フロアマネージャー・磁気処理件数を合計 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため成果のみ記載)			99738	103,462	100,000
		人					
	保育ルーム 利用件数	託児・授乳・おむつ替え 件数を合計 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため成果のみ記載)			1445	1,338	1,400
		人					
<b>指標で表せない成果</b>							
子ども連れで市役所に来られた方が、安心して相談や手続きが済ませることができる環境を整える。今後も安全面に注意し、市民の目線に立った温かいサービスを提供し市民満足度を向上させる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
市役所本庁舎等の構造は、来庁される市民にわかりにくい状況である。総合案内窓口を設置することにより、市民の目線に立った温かいサービスの提供をするとともに、市民ニーズに応じた窓口の改善の取り組みや職員の接遇意識の向上を図っている。保育ルーム業務もあわせて、市民サービスの提供の実績を積んでいるため、今後とも継続して実施する。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	犯罪被害者等支援事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105080000 - 002				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策部市民相談室				
	<b>項</b>	総務管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5002				
	<b>目</b>	一般管理費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 23 年度		
	<b>事業</b>	犯罪被害者等支援事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市犯罪被害者等の支援に関する条例他				
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	4-1 防災・生活安全対策の推進			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>									

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	犯罪被害者等 犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	支援金等支給件数	犯罪被害者等への支援件数 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため成果のみ記載)		件	

<b>事業内容</b>	<b>犯罪被害者等への支援の実施</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談及び情報の提供</li> <li>・経済的な支援 支援金・立替支援金の支給、貸付金の貸付</li> <li>・日常生活の支援 家事援助、介護支援者の派遣、一時保育に要する費用の補助</li> <li>・家賃や転居費用の補助</li> <li>・公判期日に出席する場合等の旅費の補助</li> </ul>	
	<p>(平成26年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数 9件</li> <li>・支援金の支給等 なし</li> </ul> <p>(平成27年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数 10件</li> <li>・支援金の支給等 なし</li> </ul> <p>平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等支援の啓発に努める</li> </ul>	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	301	8,190	8,491	0	0	317	8,174	正規	0.60	アルバイト	0.00
27当初予算	6,324	4,710	11,034	0	0	3,222	7,812	再任用	0.15	その他	0.00
27決算	85	4,710	4,795	0	0	160	4,635	任期付	0.00	合計	0.75
28当初予算	6,324	5,370	11,694	0	0	3,350	8,344				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	啓発用リーフレット作成等	85			報償費	委員報酬等
				委託料	日常生活支援、身体介護支援等	600	
				扶助費	支援金、立替金、転居費用援助、家賃補助、一時保育等	4,420	
				貸付金	貸付金	1,000	
				その他	旅費等	147	
	<b>合計</b>		85	<b>合計</b>		6,324	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105080000-002	事務事業名	犯罪被害者等支援事業
------	----------------	-------	------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	支援金等支給件数	犯罪被害者等への支援件数 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため 成果のみ記載)			0	0	未定
			件				
<b>指標で表せない成果</b>							
犯罪被害者等が支援を受けることで、被害の軽減及び回復を図り、平穏な生活を取り戻す一助となる。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
犯罪被害者等の経済的困難や精神的被害をより一層軽減するための施策及び市民、職員等の理解を深めるための施策の展開						



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	広聴事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105080000 - 003		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策部市民相談室		
	<b>項</b>	総務管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5050		
	<b>目</b>	文書広報費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	広聴事務事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市自治基本条例 明石市法令遵守の推進等に関する条例		
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野 6-3 市民ニーズに対応した行政経営		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>		委託			指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民の市政に対する要望、苦情等に対して誠実かつ迅速に対応し、その内容を施策又は事業の改善に反映するよう努める。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	市民の声が市政に反映された件数	市に寄せられた要望・提案のうち、市政に反映された件数（一部実施・実施予定を含む）	毎年度	件	60
専用電話への利用件数	気軽に相談いただくことを目的に設置した市政相談専用電話の利用件数	毎年度	件	1,200件	
<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>
			<b>26年度</b>	<b>27年度</b>	<b>28年度</b>
	要望・提案等の対応	要望・提案等に誠実かつ迅速に対応するとともに、市民の声データベースシステムへ登録して庁内で情報共有を図る。また、ホームページで市の考え方を公表し市政の透明性の向上に努める。	137件	149件	随時受付
	市長陳情	複数の市民や各種団体からの意見や要望を文書で受付	20件	18件	随時受付
	市政相談専用電話	市政に対する意見・要望を聴く市政相談専用電話を設置し「どこに聞けばいいのかわからない」といった市民の声に対応	1,242件	1,362件	随時受付
	施設見学会	市の業務への関心と理解を深め、市民から意見・要望を聴くため、施設見学バスを運行。防災センター、クリーンセンター、明石川浄水場、木の根学園、天文科学館、総合福祉センターの6施設で実施	13回(212人)	15回(259人)	16回

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	828	14,660	15,488	0	0	0	15,488				
27当初予算	4,958	11,770	16,728	0	0	0	16,728	正規	1.15	アルバイト	0.00
27決算	4,658	11,770	16,428	0	0	0	16,428	再任用	1.15	その他	1.00
28当初予算	851	18,265	19,116	0	0	0	19,116	任期付	0.90	合計	4.20

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	需用費	事務用品購入等	64		旅費	近接地旅費	8
	委託料	市民の声データベースシステム構築、保守管理業務委託	4,376		需用費	事務用品購入費等	137
	使用料及び賃借料	市民の声データベースサーバー賃借料	218		委託料	市民の声データベースシステムの改修、保守管理	454
					使用料及び賃借料	市民の声データベースサーバー賃借料	252
<b>合計</b>			<b>4,658</b>	<b>合計</b>			<b>851</b>

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105080000-003	事務事業名	広聴事務事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	市民の声が市政に反映された件数	市に寄せられた要望・提案のうち、市政に反映された件数(一部実施・実施予定を含む)			54	42	60
		毎年度	件	60			
	専用電話への利用件数	気軽に相談いただくことを目的に設置した市政相談専用電話の利用件数			1,242	1,362	1,200
		毎年度	件	1,200件			
<b>指標で表せない成果</b>							
①②市政に関する要望、提案等を丁寧に聴き、相手の立場を考慮した迅速な対応を行うとともに、事務の改善につなげることにより、市政への信頼が高まる。 ③施設見学会を通じ、市民の市政への理解が深まる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
①要望、提案等について適切に対応するとともに、市民の声データベースへ登録し全庁的に情報共有を図る。 ②現運用体制を継続する。 ③参加者の高齢化が進む中、見学会を安全に実施するとともに、実施内容を適宜見直していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	市民相談事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105080000 - 004	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	総務費				
	<b>項</b>	総務管理費				
	<b>目</b>	文書広報費				
	<b>事業</b>	市民相談事業				
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>事業所管課</b>	政策部市民相談室		
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営		<b>連絡先</b>	(078)918-5002		
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明
			<b>根拠法令・要綱等</b>			
		<b>実施方法</b>				
				委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民及び市内在勤者 市民ニーズに対応する相談メニューを提供し、市民の生活の安定と満足度を向上させる。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	一般相談の受付件数	市民相談員が受ける一般相談の利用件数 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため成果のみ記載)		件	

<b>事業内容</b>	日常生活上のさまざまな問題を解決するための助言など、相談を実施する。 一般相談 日常生活上の問題 (平成27年度 4,525件) 特別相談 法律相談(弁護士)、法務・登記相談(司法書士)ほか (平成27年度 1,696件)(任期付職員の相談件数を含む) 任期付弁護士職員による各種法律相談 ・法律相談 (平成27年度 222件) ・出張法律相談 (平成27年度 160件) ・明石一日合同行政相談所 (平成27年度 26件) 任期付職員による訪問相談 (平成27年度 7件) 任期付臨床心理士職員によるこころの相談 (平成27年 24件) 東播地区行政相談業務連絡協議会事務局として、協議会の運営を補佐する。 平成28年度 ○こども養育支援策の拡充 まちの未来でもある子どもを社会全体で守り、健全に育てていく視点から、離婚や別居に伴う養育費や面会交流などの「こども養育支援」について、これまでの取り組みに加え、新たに養育支援講座や面会交流のコーディネートを実施する。 ・養育支援講座 年7回実施 ・面会交流のコーディネート 年7回実施 ○無戸籍者支援の実施 無戸籍者に対し、相談窓口の設置や戸籍の取得に向けた法的支援などを行う。				
-------------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	4,351	30,290	34,641	192	0	0	34,449			
27当初予算	7,220	25,310	32,530	605	0	0	31,925	正規	2.90	アルバイト 0.00
27決算	5,589	25,310	30,899	1,000	0	0	29,899	再任用	1.35	その他 1.00
28当初予算	8,905	33,480	42,385	701	0	0	41,684	任期付	1.00	合計 6.25

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	六法全書等参考図書、弁護士等湯茶等	553		需用費	六法全書等参考図書、弁護士等湯茶等	611
委託料	法律相談等委託料	4,209		委託料	法律相談等委託料	5,675
使用料及び賃借料	コピー使用料等	199		使用料及び賃借料	コピー使用料等	598
負担金補助及び交付金	リーガルエイド基金負担金等	248		負担金補助及び交付金	リーガルエイド基金負担金等	248
その他	旅費等	32		その他	旅費等	255
<b>合計</b>		5,589		<b>合計</b>		8,905

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105080000-004	事務事業名	市民相談事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	一般相談の受付件数	市民相談員が受ける一般相談の利用件数 (目標値の設定は、事業内容上、適切でないため 成果のみ記載)			5,116	4,525	5,000
			件				
<b>指標で表せない成果</b>							
市民相談員が来訪、電話などで受け付けるため、相談者の言葉、態度などで概ね満足度は計れるものとする。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
複雑化する社会にあって、人間関係の希薄さ、コミュニケーション能力の不足などで、相談する相手がいない、対処方法がわからないという市民の相談を受ける総合窓口の役割を果たすとともに、専門家の助言が必要な場合は、的確に案内する相談事業は今後とも必要とする。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	行政情報センター運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0105080000 - 005		
		分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	総務費					
	項	総務管理費					
	目	文書広報費					
	事業	行政情報センター運営事業					
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>事業所管課</b>	政策部市民相談室			
	6-3 市民ニーズに対応した行政経営			<b>連絡先</b>	(078)918-5003		
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>		自治事務	開始年度	昭和 63 年度
				<b>根拠法令・要綱等</b>	情報公開条例・個人情報保護条例		
		<b>実施方法</b>	直営		○	補助・助成	その他
			委託		指定管理		

**事業の目的** (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)  
 市民が必要とする市政情報が収集・整備され、市民がそれらの情報を十分入手できる。  
 市民の知る権利が尊重され、情報公開条例に基づく公文書の公開請求への適切な対応がなされている。  
 個人情報保護条例に基づき、市民の個人情報が適正に取り扱われ、自己の個人情報の開示、訂正及び利用停止の請求への適切な対応がなされている。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
公文書公開率	$\text{公開率} = (\text{公開} + \text{部分公開}) \div (\text{公開} + \text{部分公開} + \text{非公開})$	平成28年度	%	90	
個人情報開示率	$\text{開示率} = (\text{開示} + \text{部分開示}) \div (\text{開示} + \text{部分開示} + \text{不開示})$	平成28年度	%	90	

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		26年度	27年度	28年度
情報公開制度の運用	公文書公開請求の受付及び公開等 【平成27年度運用状況】 公開請求 115請求(1請求につき複数決定の場合有) 決定件数 110件 公開 43件 部分公開 60件 非公開 7件 取下げ等 7件 前年度より繰越 3件 次年度へ繰越 3件	公開請求 109請求 決定件数 112件	公開請求 115請求 決定件数 110件	公開請求 120請求
個人情報保護制度の運用	個人情報開示請求の受付及び開示等 【平成27年度運用状況】 開示請求 174請求(1請求につき複数決定の場合有) 決定件数 182件 開示 100件 部分開示 48件 不開示 34件 取下げ等 4件 前年度より繰越 6件 次年度へ繰越 5件	開示請求 115請求 決定件数 115件	開示請求 174請求 決定件数 182件	開示請求 180請求
行政情報センター運営	市政情報の収集、整備及び提供 平成27年度情報提供件数 3,795件 相談案内 709件 閲覧 1,043件ほか	情報提供件数 3,886件	情報提供件数 3,795件	情報提供件数 3,800件
情報公開審査会事務局	情報公開審査会の庶務 情報公開条例の改正について審議	1回 開催	3回 開催	未定
個人情報保護審議会事務局	個人情報保護審議会の庶務 個人情報の取り扱いについて審議 特定個人情報保護評価の第三者点検	5回 開催	4回 開催	未定

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	781	14,190	14,971	0	0	142	14,829				
27当初予算	1,162	15,290	16,452	0	0	260	16,192	正規	1.45	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	732	15,290	16,022	0	0	133	15,889	再任用	1.15	その他	0.00
28当初予算	1,178	15,655	16,833	0	0	260	16,573	任期付	0.00	合計	2.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	制度に関する指導、相談に係る謝礼	60	報償費	制度に関する指導、相談に係る謝礼	120
旅費	委員交通費、近接地旅費	29	旅費	委員交通費、近接地旅費	70
需用費	消耗品費(新聞、コピー用紙、会議用茶代等)	304	需用費	消耗品費(新聞、コピー用紙、会議用茶代等)	340
使用料及び賃借料	コピー機使用料	49	使用料及び賃借料	コピー機使用料	50
<b>合計</b>		732	<b>合計</b>		1,178

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105080000-005	事務事業名	行政情報センター運営事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公文書公開率	公開率 = (公開+部分公開) ÷ (公開+部分公開+非公開)			92	94	90
		平成28年度	%	90			
	個人情報開示率	開示率 = (開示+部分開示) ÷ (開示+部分開示+不開示)			81	81	85
		平成28年度	%	90			
<b>指標で表せない成果</b>							
広報あかしや市ホームページ等での情報発信にあわせ、行政情報センターにおいて市民が必要とする市政情報の提供を進めることにより、市政への信頼と理解が深まる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)				
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>					
市民にとってさらに利用しやすく、十分な情報を得ることができるよう、市政情報のさらなる収集、整備に努める。 公文書公開や個人情報開示等の請求に対する受付・相談を適切に行うとともに、必要に応じて情報公開審査会及び個人情報保護審議会の意見を聴き、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用に向けて取り組んでいく。					

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	行政オンブズマン事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105080000 - 006				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>	<b>事業所管課</b>	政策部市民相談室				
	<b>款</b>	総務費			<b>連絡先</b>	(078)918-5050			
	<b>項</b>	総務管理費				<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 19 年度
	<b>目</b>	文書広報費							
	<b>事業</b>	行政オンブズマン事業							
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市自治基本条例 明石市法令遵守の推進等に関する条例					
	6-2 自立した地方行政の推進			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>			委託			指定管理			

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 市民の市政に関する苦情を公正かつ中立的な立場で簡易迅速に処理し、並びに行政の非違の是正等の勧告及び制度の改善を求めるための意見を表明することにより、市民の権利利益の擁護を図り、もって開かれた市政のより一層の進展と市政に対する市民の信頼の向上に資する。

<b>事業の目的・目標</b>	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>
			26年度	27年度	28年度
	事務局への問い合わせ	市民等から寄せられる苦情申立ての相談、制度に関する問合せに、オンブズマン事務局(市民相談室職員)が対応・説明	27件	16件	随時受付
	オンブズマンの面談	市の業務や職員の行為によって自己の権利や利益を侵害された市民等からの相談を受け、オンブズマンが面談	4件	8件	随時受付
	オンブズマンへの苦情申立て・調査	市民等の苦情申立てを受け、オンブズマンが苦情者と市の双方から十分話を聴いたうえで、公正・中立的な判断を行う。	2件	5件	—
	勧告・意見表明	調査の結果、改善すべき点があると判断した場合、オンブズマンは業務の改善を促す勧告や制度の改善を求める意見表明を行う。	0件	0件	—
	オンブズマンの自己発意調査	苦情申立てを端緒として、苦情申立てに関連した事柄について、オンブズマンが自己の発意により調査を行う。	0件	0件	—

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	1,149	4,640	5,789	0	0	0	5,789	正規	0.45	アルバイト	0.00
27当初予算	2,354	3,950	6,304	0	0	0	6,304	再任用	0.05	その他	0.00
27決算	1,356	3,950	5,306	0	0	0	5,306	任期付	0.10	合計	0.60
28当初予算	2,354	4,075	6,429	0	0	0	6,429				

<b>27年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	報酬	オンブズマン報酬	1,190		報酬	オンブズマン報酬	1,890
	旅費	全国行政苦情救済・オンブズマン制度連絡会等	63		旅費	全国行政苦情救済・オンブズマン制度連絡会等	78
	需用費	書籍購入費、事務用品購入費等	49		需用費	書籍購入費、事務用品購入費等	88
	備品購入費	備品購入費	54		委託料	調査委託料	200
					使用料及び賃借料	研修会場使用料	18
					備品購入費	備品購入費	80
<b>合計</b>			<b>1,356</b>	<b>合計</b>			<b>2,354</b>

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105080000-006	事務事業名	行政オンブズマン事業
------	----------------	-------	------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
オンブズマンは苦情申立前の段階でも幅広く相談に応じており、オンブズマンの所管外事項や調査対象外事項であっても、十分に時間をかけて相談者から事情を聴いたうえで、他の適切な制度を案内したり、解決に向けた助言を行っており、相談者の救済が図られている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
本市でのオンブズマン制度は、平成17年度に要綱での位置づけでスタートした。 その後、平成22年度に自治基本条例、法令遵守等の推進に関する条例に盛り込まれ恒久的な制度として位置づけされたため、市政の公平性を保つ制度として、また市民が気軽に利用できる制度として、今後ともより一層の制度の周知に努める。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	市政の企画、調査事務	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105100000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費					
	<b>項</b>	総務管理費					
	<b>目</b>	企画費					
	<b>事業</b>	企画・調査事務事業					
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>事業所管課</b>	政策部政策室			
	6-2 自立した地方行政の推進		<b>連絡先</b>	(078)918-5010			
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第1条の2			
<b>実施方法</b>			直営	○	補助・助成		
			委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市政（運営）社会経済情勢や市民ニーズの変化など、市政を取り巻く状況を的確に把握した上で、新規施策の企画や総合調整を行うことで、広範にわたる行政課題を解決する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	① 施政方針の作成 ② 新規・重要施策の企画調整 ③ 県下各市等に共通する都市制度、都市問題等にかかる課題についての情報交換及び調査研究 ④ 東播磨における重要な地域課題等に関する県との協議 ⑤ 構造改革特区、地域再生などの重要な行政課題の調査研究 ⑥ 専門官による公共施設の整備等に関する助言・提案 ⑦ 市政総合調整会議、総合教育会議の開催 ⑧ インターシップの実施 ⑨ 市役所庁舎建替えに向けた取り組み ⑩ 市制施行100周年記念事業に向けた取り組み
-------------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	5,311	31,350	36,661	0	0	3	36,658	正規	8.95	アルバイト	0.80
27当初予算	10,148	55,150	65,298	0	0	1	65,297	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	5,759	55,150	60,909	0	0	0	60,909	任期付	0.55	合計	10.30
28当初予算	10,948	75,365	86,313	0	0	1	86,312				

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
	報酬	専門官報酬	380		報酬	専門官報酬	720
	報償費	委員謝礼等	0		報償費	委員謝礼等	400
	旅費	研修旅費及び近接地旅費	1,389		旅費	研修旅費及び近接地旅費	630
	役務費	官庁速報情報利用料	2,672		役務費	官庁速報情報利用料	2,592
	委託料	新たに発生する政策課題に関する調査等業務委託	0		委託料	新たに発生する政策課題に関する調査等業務委託	5,000
	その他	消耗品、コピー使用料、研修参加負担金等	1,318		その他	消耗品、コピー使用料、研修参加負担金等	1,606
	<b>合計</b>				<b>5,759</b>	<b>合計</b>	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105100000-001	事務事業名	市政の企画、調査事務
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
<p>各部局の予算の内容を分かりやすく伝える資料をまとめ、平成27年度の1年間のまちづくりの方針を示し、その周知を図った。                  重要施策の企画調整や市政総合調整会議、県下各市での共通課題の情報交換により、市政をとりまく状況を把握し、広範にわたる行政課題の解決が図られている。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>行政各分野の施策の推進のために、企画・調査・総合調整を引き続き行っていく。                  市役所庁舎建替えや、市制施行100周年事業など、新たな取り組みについて総合調整を行っていく。                  予算編成に向けた意見交換や庁内調整の仕組みづくりなど、より効率的な市政運営に向けた検討作業を継続して行う。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	広域行政事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105100000 - 002			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策部政策室			
	<b>項</b>	総務管理費			<b>連絡先</b>	(078)918-5010		
	<b>目</b>	企画費		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	不明
	<b>事業</b>	広域行政事務事業						
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第1条の2、神戸市隣接市・町長懇話会規約等				
	4-6 都市間交流・国際交流の推進			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>								
			委託		指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	神戸隣接市・町長懇話会、明石市・淡路市海峡交流懇話会、「うみのまち明石」「やまのまち養父」交流協議会等を構成する自治体及びその市民を対象に、広域的な行政課題に対処するために、周辺自治体との情報交換・連携を図ることを目的として、各種協議会等の運営を行っている。また、それぞれの自治体もつ地域特性を活かした交流イベント等を通じて、お互いの地域の魅力を再発見し、まちの活性化につなげていくことをめざす。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	懇話会・協議会等開催回数	行政課題解決に向けた懇話会、協議会の開催回数を成果のひとつの指標と考える。	平成28年度	回	12
	地域間交流イベント等実施回数	地域間交流イベントの実施回数を成果のひとつの指標と考える。	平成28年度	回	8
<b>事業内容</b>	①神戸隣接市・町長懇話会において、神戸市と神戸市に隣接する8市町の首長が広域的な行政課題について情報及び意見の交換を行う。（懇話会年1回、幹事会年3回程度）				
	②淡路市・養父市との交流事業として、それぞれの市が持つ魅力を体感できる事業、市の特産品の販売、市民の自主交流の促進、市民団体同士の交流への支援等を実施する。				
	③東播地域地下水利用対策協議会において、地下水の保全を図るため、工業用井戸の新たな掘削や廃止についての届出の受理等の事務を行う。				
	④東播磨流域文化協議会において、東播磨地域における地域活性化施策等に関する情報交換、意見交換等を行う。				
	⑤播磨広域連携協議会において、「はりま酒文化ツーリズム」等の事業により全国に播磨地域の情報発信を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	1,429	9,700	11,129	0	0	0	11,129			
27当初予算	2,493	9,820	12,313	0	0	0	12,313	正規	1.10	アルバイト 0.00
27決算	2,322	9,820	12,142	0	0	0	12,142	再任用	0.00	その他 0.00
28当初予算	1,597	9,950	11,547	0	0	0	11,547	任期付	0.40	合計 1.50

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	20		20	旅費	近接地旅費等
需用費	消耗品等	4	4	需用費	消耗品等	30	
役務費	宅配便料	0	0	役務費	宅配便料	20	
使用料及び賃借料	会議室使用料	0	0	使用料及び賃借料	会議室使用料	15	
負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	2,298	2,298	負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	1,502	
<b>合計</b>			2,322	<b>合計</b>			1,597

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105100000-002	事務事業名	広域行政事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	懇話会・協議会等開催回数	行政課題解決に向けた懇話会、協議会の開催回数を成果のひとつの指標と考える。			11	12	13
		平成28年度	回	12			
	地域間交流イベント等実施回数	地域間交流イベントの実施回数を成果のひとつの指標と考える。			9	11	8
		平成28年度	回	8			
<b>指標で表せない成果</b>							
各種懇話会・協議会事業は、新型インフルエンザ対策や環境問題といった市域を越えて共通する行政課題の解決に向けた取組みを推進する上で一定の成果をあげている。また、地域間交流事業については、市民が相互にまちの魅力を再認識する機会を提供することにより、市民レベルの交流が行なわれる契機としての成果をあげている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
広域行政事務事業は、大別すると市民交流を主としたものと行政間連携を主にしたものに分かれる。市民交流を主とするものについては、段階的に市民の自主運営にシフトしていくことが望ましいと考えている。行政間連携を主にしたものについては、共通課題に対して連携して取り組む必要があることから市が実施していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	長期総合計画推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105100000 - 003		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	総務費		<b>事業所管課</b>	政策部政策室		
	<b>項</b>	総務管理費		<b>連絡先</b>	(078)918-5010		
	<b>目</b>	企画費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 23 年度
	<b>事業</b>	長期総合計画推進事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第1条の2		
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
	6-2 自立した地方行政の推進			委託		指定管理	
<b>個別計画</b>							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石で暮らし、活動するすべての人。将来の明石のまち。第5次長期総合計画の内容を幅広く共有するとともに、戦略計画に掲げる施策等を市民参画のもと進行管理し、着実に推進することによって、計画に掲げる目指す10年後のまちの姿「ひとまち ゆたかに育つ 未来安心都市・明石」を実現し、幸せに暮らせる住みよいまちを築く。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	明石のまちへの愛着度	明石のまちに愛着を感じている市民の割合	平成31年度	%	85
明石のまちへの定住意向	明石市に今後も住み続けたいと思う市民の割合	平成31年度	%	75	
<b>事業内容</b>	1. 第5次長期総合計画を周知し、まちづくりへの関心を高めるため、総合計画のダイジェスト版の配布、出前講座などを実施(H26～28)				
	2. 戦略計画の着実な推進を図るために、市民参画のもと、計画の進行管理を実施 ①長期総合計画推進会議の開催(H26～28) ②施策分野ごとの進行管理(H26～28) ③戦略計画の進行管理(H26～28) ④実行計画の策定(H26～28) ⑤推進状況についての中間まとめの作成(H27)				
	3. 基本構想に掲げる目標人口の達成及びまちづくりの進捗状況の把握のため、市民意識に関する調査等を実施 ①まちづくり市民意識調査の実施(H26) ・18歳以上の市民5,000人を対象とし、まちの住みやすさや市政に対する市民の意識などについて郵送調査を実施 ②転入、転出者へのアンケート調査の実施(H26) ・転入、転出届の提出者を対象とし、転居の理由等について窓口調査を実施				
	4. まち・ひと・しごと創生総合戦略を総合計画と一体的に推進 ①「明石市人口ビジョン」及び「明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定(H27) ②長期総合計画推進会議を活用した総合戦略の進行管理、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)の効果検証(H28)				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	3,037	15,650	18,687	0	0	0	18,687	正規	1.00	アルバイト	0.20
27当初予算	431	11,030	11,461	0	0	0	11,461	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	298	11,030	11,328	0	0	0	11,328	任期付	0.00	合計	1.20
28当初予算	351	8,460	8,811	0	0	0	8,811				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	推進会議委員謝礼	238		238	報償費	
需用費	消耗品費等	60	60	需用費		64	
				使用料及び賃借料		10	
	<b>合計</b>		298	<b>合計</b>		351	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105100000-003	事務事業名	長期総合計画推進事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石のまちへの愛着度	明石のまちに愛着を感じている市民の割合			80.6	—	
		平成31年度	%	85			
	明石のまちへの定住意向	明石市に今後も住み続けたいと思う市民の割合			70.5	—	
		平成31年度	%	75			
<b>指標で表せない成果</b>							
長期総合計画及び総合戦略を着実に推進していくため、市政運営に資する進行管理の仕組みの構築について、検討を進めた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該事業は、自治基本条例の趣旨に基づき、市民が参画した長期総合計画推進会議を設置し、まちづくりの指針である同計画の推進を図っているものであり、市政運営上欠かせない事業である。</li> <li>・総合計画を周知することで、市のまちづくりの基本方針を理解してもらうことは、協働と参画のまちづくりを行っていくうえで、必要性も高い。</li> <li>・市民に対し、施策の課題や方針を明らかにし、予算編成につなげていくことは、計画に掲げるビジョンの実現のために効果が大きい。</li> <li>・推進会議委員への謝礼については、「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」に定める各種審議会の会長及び委員の支給額に準じ支給しており妥当であると考え。また、委員の一部を公募とし、論文による選考を行うなど、公平性も高いと考える。</li> <li>・出前講座の実施などにより、市民への周知に努めるとともに、推進会議を行うことなどで、市民参画のもと着実な推進を図っていく予定である。</li> <li>・今後の展開については、総合戦略の取り組みを重点としつつも、長期総合計画と一体的に推進し、予算編成に向けた取り組みとの連動に留意して、進行管理を行う。</li> </ul>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	地方分権調査事務事業	新規/継続	H27休廃止	整理番号	0105100000 - 004		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	総務費	事業所管課	政策部政策室			
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5010			
	目	企画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度	
	事業	地方分権調査事務事業	根拠法令 ・要綱等				
施策分野			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地域課題を地域で解決できる、自律した地域経営のさらなる推進を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<p>当事業については、平成27年7月の組織改正により新設された中核市準備室へ移管した。                  移管前に政策室予算として執行した平成27年度事業費については、下記のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議や研究会への出席に係る旅費 155千円</li> <li>・事務用品や消耗品などの購入に係る需用費 101千円</li> </ul>				
------	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源					
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他		
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0					
27決算	256	0	256	0	0	0	256				再任用	合計
28当初予算											任期付	

27 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	28 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	旅費	視察等	155				
	需用費	事務用品、コピー用紙等	101				
	使用料及び賃借料	コピー使用料	0				
	合計		256		合計		

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105100000-004	事務事業名	地方分権調査事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	民活施設整備事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105100000 - 001		
			<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	大蔵海岸整備事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	事業の区分と予算科目が一致しないため、使用しません。	<b>事業所管課</b>		政策部政策室			
	<b>項</b>		<b>連絡先</b>		(078)918-5010			
	<b>目</b>		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 4 年度	
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>		明石市大蔵海岸整備事業の設置等に関する条例			
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		<b>実施方法</b>		直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
<b>個別計画</b>			委託 <input type="radio"/>		指定管理 <input type="radio"/>			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市大蔵海岸通1丁目、2丁目 海岸保全機能の充実とあわせて、白砂青松を復元し、明石海峡大橋の人工美と海峡の自然美が調和する緑豊かな海浜レクリエーションの場を創出する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	経常利益	収益(賃貸借契約している4事業者からの賃料等)から費用(支払利息等)を差し引いたもの	平成29年度	千円	100,000

<b>事業内容</b>	民活による施設整備については、土地分譲方式(C区画、C2区画)で2者、借地方式(A1～A3区画、B区画)で4者の事業者により実施されている。	
	A1区画: アクトス(スポーツ施設) <平成14年11月オープン> A2区画: イズミ産業(温浴施設) <平成15年3月オープン> A3区画: エー・ビー・シー開発(住宅展示場) <平成17年1月オープン> B区画: アルペン(スポーツ用品販売) <平成15年6月オープン> C区画: 大黒天物産(定期借地方式による食品スーパー) <平成21年3月オープン> ※土地所有者は(有)ケイ・ワイ C2区画: 明石浦漁業協同組合 <未定> ※隣接する食品スーパーの職員駐車場として利用されている。	貸付期間(H14.5.25～H34.5.24) 貸付期間(H14.9.25～H34.9.24) 貸付期間(H22.6.1～H34.9.24) 貸付期間(H15.1.14～H30.1.13)
	平成26年度実績: 土地造成事業収益2億639万円の収入、土地造成事業費用1億976万円の支出で収支差引9,664万円の単年度純利益 平成27年度実績: 土地造成事業収益2億585万円の収入、土地造成事業費用1億1,399万円の支出で収支差引9,186万円の単年度純利益 平成28年度予定: 土地造成事業収益2億576万円の収入、土地造成事業費用1億1,535万円の支出で収支差引9,041万円の単年度純利益 平成29年度に契約期間が満了するB区画について、民間施設の投資意欲などに関する調査を行い、利活用方法を検討する。(平成28年度予定)	

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	109,753	0	109,753	0	0	109,753	0	正規	0.91	アルバイト	0.00
27当初予算	117,750	0	117,750	0	0	117,750	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	113,983	0	113,983	0	0	113,983	0	任期付	0.04	合計	0.95
28当初予算	115,350	0	115,350	0	0	115,350	0				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	予算書・決算書の印刷製本ほか	83		250	需用費	予算書・決算書の印刷製本ほか
役務費	金融機関事務取扱手数料	11	1,200	役務費	土地鑑定手数料ほか	1,200	
委託料	民活用地活用調査委託料	4,968	1,000	負担金補助及び交付金	一般会計への人件費負担金ほか	1,000	
負担金補助及び交付金	一般会計への人件費負担金	808	107,000	償還金利息及び割引料	企業債利息	107,000	
償還金利息及び割引料	企業債利息	108,113	5,900	その他	法律相談料、旅費等	5,900	
	<b>合計</b>		113,983		<b>合計</b>		115,350

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105100000-001	事務事業名	民活施設整備事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	経常利益	収益(賃貸借契約している4事業者からの賃料等)から費用(支払利息等)を差し引いたもの			96,643	91,867	90,418
		平成29年度	千円	100,000			
<b>指標で表せない成果</b>							
大蔵海岸の賑わいへ一定寄与している							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
H30.1.13に契約終期を迎えるB区画について、契約の空白期間が生じないよう、計画的に契約更新事務を行う。 なお、売却土地分譲済の、G2区画においては未だ開業にいたっていないため、譲渡先の事業者へ引き続き活用の申し入れを行う。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	企業債償還		新規/継続	継続事業	整理番号	0105100000 - 002		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	大蔵海岸整備事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	事業の区分と予算科目が一致しないため、使用しません。	事業所管課		政策部政策室			
	項		連絡先		(078)918-5010			
	目		自治/法定		自治事務	開始年度	平成 4 年度	
	事業		根拠法令・要綱等		明石市大蔵海岸整備事業の設置等に関する条例			
施策分野		3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画					委託		指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	大蔵海岸整備事業で借り入れている企業債を全額償還する				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
償還残高	企業債元本の未償還残高	平成29年度	千円	8,080,000	

事業 内容	企業債を着実に銀行へ償還する。(9/末:4000万円、3/末:4000万円)			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	80,000	0	80,000	0	0	80,000	0	正規	0.04	アルバイト	0.00
27当初予算	80,000	0	80,000	0	0	80,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	80,000	0	80,000	0	0	80,000	0	任期付	0.01	合計	0.05
28当初予算	80,000	0	80,000	0	0	80,000	0				

区分(節)	内容	金額	28年度 当初 予算 事業 費 明 細	27年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	
								その他
合計			80,000		合計			80,000

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105100000-002	事務事業名	企業債償還
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	償還残高	企業債元本の未償還残高			8,320,000	8,240,000	8,160,000
		平成29年度	千円	8,080,000			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
毎年、8,000万円の企業債元金を償還する。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105150000-001	事務事業名	地方分権調査事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
<b>指標で表せない成果</b>							
正式な兵庫県からの移譲対象事務等の提示を受け、事務概要や財政影響、中核市移行の目的、スケジュールなどを検討することにより、平成30年4月の中核市移行を目指すことについて決定することができた。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
これまでのように全国一律の行政サービスの提供が難しくなるなか、明石市が将来にわたって地域で自律したまちづくりを進めていくため、全国施行時特例市市長会における活動を通じて、今後のまちづくりに必要となる権限や財源などの移譲、これからの時代に相応しい都市制度の確立などに向けた要望等を引き続き実施していく。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	中核市移行事務事業	<b>新規/継続</b>	新規事業	<b>整理番号</b>	0105150000 - 002		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	<b>款</b>	総務費					
	<b>項</b>	総務管理費					
	<b>目</b>	企画費					
	<b>事業</b>	中核市移行事務事業					
<b>施策分野</b>	6 行政経営分野		<b>事業所管課</b>	政策部中核市準備室			
	6-2 自立した地方行政の推進		<b>連絡先</b>	(078)918-5259			
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 28 年度	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法			
			<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	「中核市へ移譲される事務・権限を最大限活用した一層の市民サービス向上」と「30万都市に相応しい権限と責任を持ち、将来にわたって地域で自立したまちづくりを進める」ことを目的に、平成30年4月を目標に中核市へ移行する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	<p>【平成28年度の主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員配置、組織体制等の検討</li> <li>・市民サービスの向上に向けた施策検討</li> <li>・「中核市移行に関する基本的な考え方」の作成、パブリックコメントの実施</li> <li>・関係団体等への説明会の開催</li> <li>・国ヒアリング資料の作成</li> <li>・中核市指定申出議案の上程(H29.3議会)</li> </ul>
-------------	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	5.00	アルバイト	0.00
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	5.00
28当初予算	3,003	40,500	43,503	0	0	0	43,503				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					報償費	フォーラムの開催	400
					旅費	先行市への視察等	1,500
					使用料及び賃借料	中核市移行検討・準備にかかるコピー使用料	364
					需用費	中核市移行検討・準備にかかる事務用品等	409
					備品購入費	中核市移行検討・準備にかかる備品等	300
					負担金補助及び交付金	中核市市長会準会員負担金	30
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		3,003

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105150000-002	事務事業名	中核市移行事務事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成30年4月の中核市移行を目標に、詳細な移譲事務の整理や組織体制等の検討を行うなど、平成29年第1回定例会市議会（3月議会）における中核市指定申出議案の上程に向けた準備を進める。						



## 平成28年度 事務事業点検シート

事務事業名	保健所整備事業	新規/継続	新規事業	整理番号	0105150000 - 003		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	衛生費	事業所管課	政策部中核市準備室			
	項	保健衛生費	連絡先	(078)918-5259			
	目	保健衛生総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	事業	保健所整備事業	根拠法令 ・要綱等	地域保健法第5条			
施策分野	6 行政経営分野 6-2 自立した地方行政の推進		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画				委託	○	指定管理	

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	中核市への移行に伴い設置が必要となる市保健所を整備する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<p>平成28年度の主な取り組み</p> <p>①保健所整備の設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年4月の市保健所開設を目指し、平成29年度に実施する産業交流センター2～5階部分の改修工事に向けた基本設計及び実施設計を行う。</li> <li>・6月下旬に設計業務の委託業者が決定したため、今後は以下のスケジュールで各種工程を進めていく。</li> <li style="margin-left: 20px;">＜7月～9月中旬＞ 基本設計、概算工事費の算出</li> <li style="margin-left: 20px;">＜9月中旬～11月中旬＞ 実施設計</li> <li style="margin-left: 20px;">＜11月中旬～2月上旬＞ 積算</li> <li style="margin-left: 40px;">↓</li> <li>＜平成29年度＞</li> <li style="margin-left: 20px;">平成29年7月に改修工事着手予定。</li> </ul>
------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	5.20	アルバイト	0.00
27当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	5.20
28当初予算	40,800	42,120	82,920	0	40,800	0	42,120				

27年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	28年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
							委託料
	合計		0		合計		40,800

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105150000-003	事務事業名	保健所整備事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>中核市移行に際して、保健所の設置は必須であることから、平成30年4月の保健所開設に向けて、施設整備等に着実に取り組んでいく考えである。</p>						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	公共施設整備等まち再生事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0105200000 - 001			
		分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	款	土木費		<b>事業所管課</b>	政策部まち再生室			
	項	都市計画費			<b>連絡先</b>	(078)918-5229		
	目	都市計画総務費		<b>自治/法定</b>		自治事務	開始年度	平成 24 年度
	事業	公共施設整備等まち再生事務事業						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	中心市街地の活性化に関する法律				
	5-1 良好な都市環境の整備			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	中心市街地活性化基本計画		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石駅前南地区市街地再開発事業において建設される再開発ビルに整備する公共施設を最適化するとともに、明石市中心市街地活性化基本計画で定める中心市街地活性化区域(60ha)を安心・安全かつ賑いのあるまちの形成を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	再開発ビル内の公共施設の整備	あかし市民広場、あかし市民図書館、あかしこども広場、あかし総合窓口の整備	平成28年度	-	完成
<b>事業内容</b>	①明石駅前南地区再開発事業で建設される再開発ビルの2階及び4～6階に整備するあかし市民広場、あかし市民図書館、あかしこども広場、あかし総合窓口の内装等の整備に係る工事(委託)を行う。 ②あかし市民広場は平成28年12月、あかし市民図書館、あかし総合窓口、あかしこども広場(一部(その後順次開館))は平成29年1月に開館する予定であり、開館に向けた諸条件の整備及び引越作業などの準備事務を再開発組合等関係機関や庁内関係部局と調整して行う。 ③再開発ビル内公共施設のオープンに向け、施設の整備効果を広く市民にアピールし、より市民に親しまれ利用される施設となるよう、各施設の開館に合わせてセレモニーやイベントを行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	15,045	27,800	42,845	0	0	0	42,845	正規	2.88	アルバイト	0.00
27当初予算	819,905	78,860	898,765	0	817,500	0	81,265	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	765,890	78,860	844,750	0	0	0	844,750	任期付	1.00	合計	3.88
28当初予算	929,265	25,888	955,153	0	857,500	0	97,653				

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	まちづくり交付金事後評価委員会の委員報酬	30		役員費	保健センター等既存施設からの移転業務	7,500
旅費	出張旅費	698	委託料	再開発ビル内公共施設の整備に係る内装工事委託ほか	878,970		
需用費	消耗品、案内パンフレット作成料金等	402	備品購入費	市民図書館等の整備に係る備品購入	40,000		
委託料	市民図書館、総合窓口等整備業務委託ほか	764,618	その他	コピー使用料、消耗品、旅費等	2,795		
使用料及び賃借料	コピー使用料等	142					
	<b>合計</b>		765,890		<b>合計</b>		929,265

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105200000-001	事務事業名	公共施設整備等まち再生事務事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	再開発ビル内の公共施設の整備	あかし市民広場、あかし市民図書館、あかしこども広場、あかし総合窓口の整備			25年度に策定した整備計画をもとに実施設計を行う	26年度の実実施設計をもとに内装整備を行う	26,27年度の実実施設計をもとに内装整備を行う
		平成28年度	-	完成			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・再開発ビルに整備するあかし市民広場、あかし市民図書館、あかしこども広場、あかし総合窓口について、平成26年度,27年度に行った実施設計をもとに内装等の整備を行う。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	中心市街地活性化事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105200000 - 002				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	土木費		<b>事業所管課</b>	政策部まち再生室				
	<b>項</b>	都市計画費		<b>連絡先</b>	(078)918-5229				
	<b>目</b>	都市計画総務費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度		
	<b>事業</b>	中心市街地活性化事業		<b>根拠法令・要綱等</b>	中心市街地の活性化に関する法律				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他	
	5-1 良好な都市環境の整備			委託	○	指定管理			
<b>個別計画</b>	中心市街地活性化基本計画								

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 車社会の進展や郊外への大型小売店舗出店などに加え、明石海峡大橋の開通及びたこフェリー廃止による明石一岩屋航路旅客の大幅減少、明石駅前南地区の大規模小売店舗の撤退等により、衰退が進む中心市街地について、今後の少子高齢化社会を見据え、様々な都市機能を中心市街地に集積させ、車に頼らずとも市民にとって暮らしやすい、来街者にとって訪れやすい、コンパクトなまちづくりを進め、中心市街地の活性化を図り、都市の持続的発展を図ることを目的とする。

<b>事業の目的・目標</b>	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	中心市街地活性化基本計画の管理	認定基本計画に位置付ける中心市街地活性化施策の推進	平成32年度	-	数値目標達成

**事業内容**

①市政の最重要課題のひとつである中心市街地の活性化を図るために策定した第1期明石市中心市街地活性化基本計画(計画期間:平成22年11月30日～平成28年3月31日)の総括を行うとともに、第2期明石市中心市街地活性化基本計画(平成28年3月国の認可取得。計画期間:平成28年4月1日から5か年)に位置付ける中心市街地活性化施策の進捗管理及びフォローアップ業務を行う。

②明石地域振興開発(株)は、TMO(タウンマネジメント機関)であり、市が基本計画の進捗管理を進める上で、地元関係者の意見を聴く機関として設置された「明石市中心市街地活性化協議会」の事務局としての役割も担っている。中心市街地の活性化を進めるうえで、商業活性化は必要不可欠な要素であるため、この商業活性化について検討する業務を同社に委託する。

③再開発事業に伴う工事により、中心市街地の賑わいが損なわれることがないように、来街者の回遊を促進するための対策を実施する。

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	28,950	21,970	50,920	0	0	0	50,920				
27当初予算	38,940	15,580	54,520	0	0	0	54,520	正規	1.30	アルバイト	0.00
27決算	32,796	15,580	48,376	0	0	0	48,376	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	25,690	10,530	36,220	0	0	0	36,220	任期付	0.00	合計	1.30

27年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	出張旅費	1,687		委託料	中心市街地まちづくり推進事業企画・調整事業委託	20,000
	委託料	中心市街地まちづくり推進事業企画・調整事業委託ほか	30,767	委託料	中心市街地活性化基本計画フォローアップ業務委託	5,000	
	その他	消耗品費、コピー使用料、講習参加負担金等	342	その他	使用料及び賃借料、負担金等	690	
	<b>合計</b>		32,796		<b>合計</b>	25,690	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105200000-002	事務事業名	中心市街地活性化事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	中心市街地活性化基本計画の管理	認定基本計画に位置付ける中心市街地活性化施策の推進			・認定基本計画の進捗管理 ・2期計画の検討	・認定基本計画の進捗管理 ・2期計画の策定	2期計画の進捗管理
		平成32年度	-	数値目標達成			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
・平成28年度に策定した第2期中心市街地活性化基本計画に基づき、その核となる明石駅前南地区市街地再開発事業をはじめとした官民が実施する48の個別事業に継続的に取り組み、事業の進捗状況を管理するとともに、同計画に掲げる数値目標の達成にむけ必要に応じて見直しを行う。						

## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	明石駅前南地区市街地再開発事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	0105200000 - 003			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	土木費						
	<b>項</b>	都市計画費	<b>事業所管課</b>	政策部まち再生室				
	<b>目</b>	市街地再開発費	<b>連絡先</b>	(078)918-5229				
	<b>事業</b>	明石駅前南地区市街地再開発事業	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>根拠法令・要綱等</b>	都市再開発法、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律、明石市補助金等交付規則					
	5-1 良好な都市環境の整備							
<b>個別計画</b>	中心市街地活性化基本計画	<b>実施方法</b>	直営		補助・助成	○	その他	
			委託	○	指定管理			

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 明石駅前南にある旧耐震基準の大規模建築物を中心に、共同化区域約0.9haと駅前広場や周辺道路約1.3haを加えた施行区域約2.2haについて、土地の合理的かつ健全な高度利用をめざし、商業・業務施設や行政サービス施設、共同住宅を中心とした施設建築物を整備すると共に、駅前広場を再整備することで、賑わいのある安全・安心な中心市街地の形成を図る。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石駅前南地区市街地再開発事業の推進	再開発ビル竣工に向けた事業の進捗	平成28年度	-	完成

**事業内容**

①施行区域内の再開発ビル本体建設事業等（共同施設整備費）に係る補助金を明石駅前南地区市街地再開発組合へ交付する。  
 ②再開発事業と一体的に整備する駅前広場及び国道2号立体横断歩行者道路整備事業について施工する。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
26決算	2,474,052	38,670	2,512,722	0	0	0	2,512,722	正規	4.08	アルバイト	0.00
27当初予算	6,298,041	35,260	6,333,301	3,213,441	3,051,700	1,191	66,969	再任用	0.00	その他	0.00
27決算	3,646,326	35,260	3,681,586	0	0	0	3,681,586	任期付	0.00	合計	4.08
28当初予算	4,118,768	33,008	4,151,776	2,023,544	2,066,800	1,191	60,241				

27年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	明石駅南歩行者道施工関連設計業務委託ほか	23,295		委託料	駅前広場等維持管理業務委託ほか	34,705
工事請負費	明石駅南歩行者道整備工事ほか	202,121	工事請負費	国道2号立体横断歩行者道路整備工事ほか	188,000		
公有財産購入費	公共施設取得費ほか	237,126	公有財産購入費	公共施設取得費ほか	11,738		
負担金補助及び交付金	再開発事業に関する補助金	3,182,708	負担金補助及び交付金	再開発事業に関する補助金	3,858,755		
その他	旅費、消耗品費、光熱水費、コピー使用料等	1,076	補償補填及び賠償金	国道2号立体横断歩行者道路整備にかかる補償費	20,000		
			その他	事務用品、コピー使用料、年会費等	5,570		
	<b>合計</b>		3,646,326	<b>合計</b>		4,118,768	

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105200000-003	事務事業名	明石駅前南地区市街地再開発事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石駅前南地区市街地再開発事業の推進	再開発ビル竣工に向けた事業の進捗			<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の進捗</li> <li>・駅前広場整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の進捗</li> <li>・駅前広場整備</li> <li>・国道2号立体横断歩行者道路整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の進捗</li> <li>・駅前広場整備</li> <li>・国道2号立体横断歩行者道路整備</li> </ul>
		平成28年度	-	完成			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>平成25年度は権利変換計画の県知事認可の後、議会の議決を経て、参加組合員契約(保留床譲渡契約)を締結し、その後、再開発エリアの既存建物の解体等、工事に本格的に着工した。また、既存建物内の店舗については、仮設店舗での営業をスタートした。</p> <p>平成26年度は工事の進捗を図るとともに、駅前広場整備及び国道2号線関連の設計に着手した。</p> <p>平成27年度は引き続き再開発工事及び駅前広場整備の進捗を図るとともに、平成26年度に行った実施設計をもとに国道2号立体横断歩行者道の整備に着手した。</p> <p>竣工は平成28年度中を予定しており、その後再開発組合は解散する。</p>						



## 平成28年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	中心市街地回遊性維持・向上(緊急雇用)事業	<b>新規/継続</b>	H27休廃止	<b>整理番号</b>	0105200000 - 004			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計						
	<b>款</b>	土木費						
	<b>項</b>	都市計画費						
	<b>目</b>	都市計画総務費						
	<b>事業</b>	中心市街地回遊性維持・向上(緊急雇用)事業						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	政策部まち再生室				
	5-1 良好な都市環境の整備		<b>連絡先</b>	(078)918-5229				
<b>個別計画</b>	中心市街地活性化基本計画		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 25 年度		
			<b>根拠法令・要綱等</b>	中心市街地の活性化に関する法律				
<b>実施方法</b>			直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input checked="" type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	明石駅前南地区再開発事業の工事による中心市街地内の回遊性や賑わいに対する負の影響を防ぐ。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	工事期間中の中心市街地内の回遊性を確保するための案内ガイドによる来街者へのまち案内や、バス停の一時変更に伴いバス利用者の利便性を維持するためのバス停への案内業務、及び配布用案内マップ等の作成業務を行う。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
26決算	15,395	4,360	19,755	0	0	0	19,755	正規		ｱﾙﾊﾞｲﾄﾞ
27当初予算	8,000	4,100	12,100	8,000		0	4,100	再任用		その他
27決算	7,972	4,100	12,072	0	0	0	12,072	任期付		合計
28当初予算										

<b>27年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	委託料	明石おもてなしコンシェルジュ養成業務委託(緊急雇用事業)	7,972				
	<b>合計</b>		7,972		<b>合計</b>		

## 平成28年度 事務事業点検シート

整理番号	0105200000-004	事務事業名	中心市街地回遊性維持・向上(緊急雇用)事業
------	----------------	-------	-----------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			26年度	27年度	28年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
事業の成果	中心市街地の回遊性維持・向上	まち案内を行った1日あたりの人数			101	83	/
			人				
							/
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成27年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成27年度限りで休廃止					